

- 議長挨拶
- 第59回定期大会
- 議員団長挨拶
- 議員団幹事長挨拶
- 組織内国會議員紹介
- 第58回拡大幹事会

とちぎ

電機連合栃木地方協議会機関紙
発行者：益子 勝宏
編集者：小倉 秀佳
事務局：320-0051
栃木県宇都宮市上戸祭455-1
ケルンカミビル3階
TEL：028-611-3359 FAX：028-611-3367



《新年のご挨拶 益子議長》

新年あけましておめでとうございます。
昨年は各種活動に対し、多くの皆様にご協力をいただきまして心より感謝を申し上げます。迎える本年は『午（うま）』年であり、60年ぶりの丙（ひのえ）午となります。午（馬）は古来より、人々の生活に欠かせない存在として親しまれ、力強く駆け抜ける姿から「活力」や「前進」の象徴であり、丙は『火』を意味し「太陽」や「情熱」を象徴しています。

しかしながら、取り巻く環境は不透明な経済や物価高騰による家計負担の上昇など、私達の生活は大きな不安を抱えています。このよう
な中、2026年闘争がスタートしますが、引き続き賃金改善を目指すと共に、2年に一度の労協改訂年度であり、働きやすい環境整備に向け取り組んでいきます。また、衆議院議員選挙への準備と国民民主党の勢力拡大、さらに栃木市議会議員選挙の必勝に向けて進めていかなければなりません。

電機連合の総力を結集し、活力と情熱を持って運動方針の実現に向け前進を図りますので、各種活動へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

そして何よりも、電機産業の益々の発展と皆様にとりまして、明るく希望に満ちた素晴らしい1年となりますことを心よりご祈念申し上げます。



《第59回定期大会》

2025年9月26日(金)に宇都宮市のホテルニューアイタヤにて定期大会が開催されました。

当日は、電機連合本部から高橋中央執行委員、連合栃木から児玉事務局長、中央労働金庫から吉成常務理事栃木県本部担当、こくみん共済ccccから中原本部長、栃木県労働福祉協議会から福田事務局長、組織内を含む各級議員など多くのご来賓の方々にご臨席を賜りました。

2024年度経過報告と、議案として第1号議案「地協加盟組合の脱退に関する件」、第2号議案「2024・2025年度運動方針の補強に関する件」の他、役員の一部変更など全議案が満場一致で可決されました。最後は益子議長の頑張ろう三唱で、地協のさらなる飛躍・発展を全員で誓いました。



《議員団団長「山野井たかし」氏挨拶》

新年あけましておめでとうございます。小山市は、一昨年に市制施行70周年を迎えるました。市制100周年を迎える30年後の市のあるべき姿を描いた「田園環境都市おやまビジョン」を、昨年3月に策定しました。市内を11地区に分けた「地区別ビジョン」と、行政が解決すべき課題を17分野に分け「行政分野別ビジョン」の2つの視点で纏めたものです。今後は、2026年10月にスタートする「第9次小山市総合計画」の策定により、田園環境都市おやまビジョンの実現を目指していきます。これからも、電機栃木の仲間の皆さんのお代表として、幹事長の小太刀栃木市議会議員とともに頑張ってまいります。引き続きのご支援をお願いいたします。



《議員団幹事長「こだち孝之」氏挨拶》

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、各種議員活動に關しご理解とご支援をいただきまして、心より感謝を申し上げます。また、7月の参院選におきましては、皆さまのご支援により平戸航太さんを国会に送り出すことができました。本年も、地域の課題改善、安心・安全な魅力ある、高齢者に優しく子育てがしやすい、まちづくりに取り組んでいきます。

働く者の代表として電機栃木地協の政策制度の実現、組合員の皆さんのお声に応えられるよう、取り組んで参ります。本年も変わらぬご支援とご協力をよろしくお願ひいたします。



《電機連合 組織内国會議員「浅野さとし」氏》

～責任と信頼。変革への挑戦！～



新年挨拶動画



Facebook



Instagram



X



YouTube



LINE

《電機連合 組織内国會議員「平戸航太」氏》

～ひらこう！未来のトピラ つくろう新しい社会～



新年挨拶動画



Facebook



Instagram



X



YouTube



LINE



《第58回拡大幹事会》

2025年11月28日（金）に宇都宮市のホテルマイステイズにて開催しました。

講演Ⅰでは、早稲田大学オープンカレッジで講師もされている晴香葉子氏による”幸せ”がもたらす驚きの効果と、互いが幸せになるためのコミュニケーションなどを進化心理学に基づいてご教授いただきました。

講演Ⅱでは、総合労働条件改善闘争による波及効果や今後の課題について電機連合の水崎恵一氏よりご説明いただき、我々の闘争が労働者全体にとっていかに大切な行動かを再認識する機会となりました。

最後に、小山市議会議員の山野井孝氏から、市民のウェルビーイング実現を目指す小山市の様々な市政報告をいただきました。今回も今後の活動をより良くするための貴重な学びとなりました。



電機連合 福祉共済センター

助け合い、思いやり、あなたに寄り添う電機共済

こくみん共済（全労済）

COOP

